

地区：仙台市

震災遺構・伝承施設

対象：

教育
旅行団体
旅行個人
旅行

ジャンル：施設見学

あらはま

震災遺構 仙台市荒浜地区住宅基礎

学びのポイント

- 津波によって浸食された地形や破壊された住宅基礎のありのままの姿を見ることができ、津波の脅威や威力を実感できる震災遺構です。
- 遺構の構内にあるモニュメント「荒浜記憶の鐘」は、荒浜地区を襲った津波の最高到達高、13.7メートルを表す造形となっており、津波の大きさを感じることができます。
- 荒浜地区のかつての暮らしの様子、人々の土地に対する思いなどを、住民の証言や写真の展示から知ることができます。
- 復旧・復興の工事が進み更地になったまち、津波に耐えてわずかに残った海岸沿いのクロマツ、地区を訪れている人たちの様子など、現在の荒浜地区で見たり感じたことをふまえて、住宅の基礎を遺すことにした人々の思いやその意義について考えることができます。

1. 内容

説明

震災前は約800世帯2,200名が暮らした荒浜地区。仙台市沿岸部に古くから形成された集落のうちのひとつです。広大なクロマツの松林、半農半漁の暮らし、住民同士が助けあい集う姿などの穏やかな光景が見られ、多くの仙台市民に親しまれた海水浴場「深沼海水浴場」がありました。東日本大震災では、地区の周辺だけでも190名以上の方が犠牲になり、脈々とつながれてきた暮らしと風景が一瞬にして奪われました。かつての人々の暮らしや地域の記憶、そして、津波の恐ろしさや震災の教訓を伝えるため、住宅の基礎と津波による浸食地形を公開しています。

[2019年8月2日から一般公開開始]

<震災遺構 仙台市荒浜地区住宅基礎 全体図>

住宅基礎の実物を見ながら津波被害の大きさを実感できるよう、エリア内に見学通路を設置しています。また、津波の脅威の具体的な説明や、失われたかつての暮らしの様子、被災後の状況などを伝えるため、写真や住民の証言などを掲載した説明看板を設けています。



大地を削る津波

かたまりとなって襲ってきた津波が、海岸堤防などにぶつかり高さを増し地面に落ち、その勢いによって地面が巻き上げられて削られました。その浸食の跡から、津波の威力を実感することができます。



モニュメント「荒浜記憶の鐘」

構内には、東日本大震災で亡くなられた方々を偲び、荒浜を忘れないという思いが込められたモニュメント「荒浜記憶の鐘」があります。

2. 施設情報①

開館時間	常時公開
定休日	—
所要時間	15分～30分(自由見学)
予約	予約不要
見学人数	50名程度
料金	無料

3. 学習教材・資料

事前・事後学習参考サイト	<p>【教員向け】 伝承を通じた防災教育実践ポータル「災害メモリアルに学び、描く未来」 →震災遺構を活用した防災教育の例や実践事例を紹介するポータルサイト URL: https://drr.miyakyo-u.ac.jp/memories/</p>
教材・資料	<p>【教員向け】 「震災遺構 仙台市立荒浜小学校 活用の手引き書」 →震災遺構 仙台市立荒浜小学校を活用した防災教育例や学びについての手引き書。仙台市荒浜地区住宅基礎を訪れる場合にも活用できます。 資料ダウンロード:https://drr.miyakyo-u.ac.jp/memories/project/arahama/#pj03 (伝承を通じた防災教育実践ポータル「災害メモリアルに学び、描く未来」サイト内) ※荒浜小学校での学びを活用した学校の事例、荒浜にゆかりのある職員のインタビューなど、防災教育へ活用できる教員向け資料もあります</p>

4. 施設情報②

トイレ	なし				
バリアフリー	障がい者等優先駐車場あり	売店	なし	食事	なし

5. アクセス

所在地	〒984-0033 宮城県仙台市若林区荒浜字中丁25他 Googleマップ： https://maps.app.goo.gl/HNQ7FyD9rZy6qk287		
駐車場	普通車7台、障がい者等優先1台、大型バス1台		
アクセス	車	仙台東部道路 仙台東ICより約11分 仙台南部道路 今泉ICより約11分	
	その他	<p><u>タクシー利用の場合</u> 地下鉄東西線荒井駅より約12分</p> <p><u>路線バス利用の場合</u> 地下鉄東西線荒井駅前より仙台市営バスに乗り「震災遺構仙台市立荒浜小学校前」(所要約14分)にて下車後、徒歩約7分</p> <p><u>レンタサイクル利用の場合</u> 地下鉄荒井駅より「Uminote cycle」を利用して約26分 ※Uminote cycleの利用方法はこちら https://www.city.sendai.jp/project/sharecycle/0922.html</p>	
各地からの所要時間	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台駅から車で約30分 ・仙台空港から車で約23分 ・松島から三陸自動車道～仙台東部道路を經由して車で約30分 		

6. 災害時の対応

周辺の避難場所	津波避難施設：震災遺構 仙台市立荒浜小学校 津波避難以外の場合：最寄りの指定避難所は仙台市立七郷中学校
---------	--

7. その他

外国語対応	<ul style="list-style-type: none"> ・総合説明看板に英語併記あり ・外国語パンフレットあり[英語、韓国語、中国語(繁体字、簡体字)、タイ語] ※震災遺構 荒浜小学校のパンフレットに施設の概要あり
周辺施設	<p>震災遺構 仙台市立荒浜小学校：徒歩約7分</p> <p>東日本大震災 慰霊の塔(荒浜慈聖観音)：徒歩1分</p> <p>JRフルーツパーク仙台あらはま：車で約4分、徒歩12分</p>

8. お問い合わせ先

震災遺構 仙台市立荒浜小学校
TEL・FAX:022-355-8517
E-mail:arabama●sendai311-memorial.jp(●を@に変更してください)
サイト:<https://arabama.sendai311-memorial.jp/index.html>



<仙台市荒浜地区周辺 略図>



震災遺構 仙台市立荒浜小学校へは徒歩で約7分
校舎の2階まで津波がきましたが、避難した320名全員が助かりました



深沼海岸へは徒歩で約2分
震災後に整備された海岸堤防からは、広大な太平洋、荒浜地区を海側から望むことができ、土地の息づかいを感じられます